

童画でつづる30年史



「里の秋」1996年

風の画家


中島 潔の世界展

2006年 9月8日(金)～10月9日(月・祝)

□休館日/毎週月曜日(9月18日開館、19日振替休館) □開館時間/午前10時～午後8時(入館は午後7時30分まで)
□入場料/前売り(一般のみ)800円、当日:一般=1,000円、65歳以上/大学生/専門学校生=800円
高校生/中学生=500円 ※20名以上の団体は、当日券の100円引きとなります。 ※小学生以下・障害者手帳をお持ちの方とその付添いの方1名は無料です。 ※前売り券は主要プレイガイド、ローンチケット(Lコード62121)、チケットぴあ(Pコード686-859)、山陽新聞販売所、山陽新聞サービスセンター(山陽新聞本社ビル1階)などで発売しています。

 岡山市デジタルミュージアム
OKAYAMA
DIGITAL MUSEUM

〒700-0024 岡山市駅元町15-1 TEL.086-898-3000 FAX.086-898-3003
JR岡山駅西口より徒歩1分 <http://www.okayama-digital-museum.jp/>

□主催/岡山市デジタルミュージアム、山陽新聞社 □特別協賛/  おかやま信用金庫 □後援/岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、岡山市連合町内会、岡山市連合婦人会、岡山市老人クラブ連合会、岡山県小学校長会、岡山県中学校長会、岡山県高等学校長協会、岡山県PTA連合会、岡山県高等学校PTA連合会、NHK岡山放送局、山陽放送、岡山放送、テレビせとうち、onibijon、岡山エフエム放送株式会社、岡山シティーエフエム、倉敷ケーブルテレビ、FMくらしき、西日本旅客鉄道株式会社岡山支社(順不同) □協力/創造教育センター



- 1.「待ちぼうけ」1990年
- 2.「寒椿」1990年
- 3.「通りゃんせ」1996年
- 4.「真夏の夢」1997年
- 5.「春の夢」1992年



風の画家

中島 潔の世界展

日本人の心の原風景を美しい四季にのせて描く画家・中島潔は独学で画風を極め、「風の画家」としてこれまで多くの作品を発表してきました。昭和57年、NHK「みんなのうた」のイメージ画で一躍全国的に有名になり、作品に描かれる郷愁に満ちた風景と愛らしい子供たちの姿が多くの人を魅了します。本展では、見る人の心を優しく包み込み、故郷への思いと心温まる情感を描いた作品の中から代表作100点を集めて「童画でつづる30年史」と題して展覧します。



[会場案内]
JR岡山駅西口向かい、
リットシティビル4・5階



なかしま きよし

- 1943年 4月生まれ 佐賀県出身。高校卒業後、さまざまな仕事をしながら絵を独学で修業。
- 1982年 9月、初の個展を東京で開催。同年「NHKみんなのうた」のイメージ画で一躍全国的に注目を浴びる。以後、見る人の心を優しく包み込む童画「ふるさとの詩(うた)」、日本の古典「万葉の女(ひと)」や「源氏物語五十四帖」をテーマに斬新な意匠と緻密な色画処理で誰にもまねの出来ない独特な作風を描きあげた作品など続々と発表し、巡回展を行っている。
- 1987年 ポローニャ国際児童図書展でグラフィック賞を受賞。
- 1990年 10月、中国文化庁の招きで、海外初の個展を北京の故宮で開催、反響を呼ぶ。
- 2001年 パリ三越エトワール美術館にて展覧会を開き、大反響を呼ぶ。
- 2002年 2月、パリ帰国後「中島潔が描く金子みすゞ」展を全国で巡回。
- 2003年 6月、絵の制作のためフランスに渡る。
- 2004年～ 童画の集大成「童画でつづる30年史」展を全国で巡回中。

 岡山市デジタルミュージアム
OKAYAMA DIGITAL MUSEUM

■お問い合わせ
〒700-0024 岡山市駅元町15-1
TEL.086-898-3000 FAX.086-898-3003
<http://www.okayama-digital-museum.jp/>



この街が **好き** ・ あなたが **好き**

お客さまの生涯設計にあったサービスをご案内いたします。

投資信託

個人年金保険

個人向け国債

個人ローン

いつも、あなたと。

 おかやま信用金庫
<http://www.shinkin.co.jp/okayama/>